

## topics

## 支会連総会開催

01

4月5日、相馬地区支会連合会の第35回通常総会が開催され、当日は会員14名、来賓3名が参加した。

はじめに清野一基会長が「これから美味しくリンゴを作って、地域農業を盛り上げていきたい」と挨拶。

今総会では役員改選も行われ、新会長には五所支会の成田守さんが満場一致で選任された。

また、議事では議案が全て可決・承認された。



支会の活性化を願う清野会長

## topics

## マメコバチの貯蔵

02

今年は積雪が多かったが、その後の気温上昇により生態が早まり、マメコバチの貯蔵受付開始は4月2日と、昨年より3日遅いだけのほほ例年通りとなった。

リンゴの花の最盛期に合わせてマメコバチが最も活発に活動してくれるよう、暖気してきた頃からリンゴ冷蔵庫へ貯蔵しておくものである。

貯蔵していた果は、4月下旬から随時引き渡しとなり園地に設置される。



本格化する農作業に備える組合員

## topics

時間短縮で  
効率よく配布

03

ライスロマンクラブは4月14日と15日の2日間、肥料配布を行った。

このうち、初日はグリーンプラザで引渡しが行われ、組合員は面積に応じた数量の肥料を受け取った。

例年は7時から9時まで引渡し時間を設けていたが、今年度から1時間短縮して配布を行った。

事務を担当する三上拓哉指導員は、「今後も組合員同士で作業を協力し合い、事業の効率化を目指します」と意気込んでいた。



ドライブスルー方式で手際よく配布

## topics

## 3年連続の受賞で表彰

04

4月21日、JA共済連青森が青森市のホテル青森で「令和4年度JA共済事業推進大会」を開催し、県内JA役員約90名が参加した。

このうち、21年度ライファドバイザー（LA）優績顕彰やスマイルサポーター優績顕彰も行われ、当JA共済課の佐藤望さんが3年連続で第1位を受賞し、表彰を受けた。

佐藤さんは、「今回の受賞を励みにして、これからも皆様のライフスタイルに合わせたプランを提供していきたい」と抱負を語っていた。



表彰を受ける佐藤望さん